

企業OBによる 中小企業支援



商社OBが海外進出・販路拡大を支援
国際社会貢献センター(ABIC)
「国際社会貢献センター(会長=小林栄三・日本貿易会会長)」は、民間レベルでの支援・交流活動を通じた国内外での社会貢献を目的に、日本貿易会の内部組織として2000年に設立された。以来、国際ビジネス経験やノウハウを持つ商社OBなどを人材登録し、

様々なニーズに対し人材推薦、紹介等を行っている。01年にはNPO法人化。現在は約2,600人が会員登録。主な事業として、中小企業の海外進出、海外企業の日本進出への支援のほか、教育支援等を行っている。

近年、特に力を入れているのが、中小企業の販路開拓と海外進出の支援だ。常務理事・事務局長の関伊知郎氏は「中小企業は海外貿易に精通している人材が少なく、海外から引き合いがあっても英語で十分にコミュニケーションが取れない。販路開拓方法、契約や価格政策や現地サポートサービスなど、最

初は社内だけでは対応しきれない課題がある」とし、「我々はこのような問題に対して、まさに具体的なアドバイスができる」と話す。

中小企業が新たに海外進出する際、フルタイムの新規雇用することは、人材面、コスト面などから困難なことが多い。そのため、ABICでは、スポット、短期、非常勤等の形態でそれに合う人材を紹介している。

また、輸出実務や通関手続きセミナーなども開催。30以上の自治体から業務委託などを受け、様々な企業の海外展開支援を支援している。

「商社マンOBが経験を活かして社会に貢献できる。中小企業が支援を受けながら、自社で切り拓く力をつける手伝いをしていきたい」と力強く語る。

.....

NPO法人国際社会貢献センター
<http://www.abic.or.jp/>



常務の関伊知郎さん